

ダイワ米国リート・プラス

(毎月分配型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし
(年2回決算型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし

運用報告書(全体版)

毎月分配型	第76期	(決算日 2022年 9 月26日)
	第77期	(決算日 2022年10月26日)
	第78期	(決算日 2022年11月28日)
	第79期	(決算日 2022年12月26日)
	第80期	(決算日 2023年 1 月26日)
	第81期	(決算日 2023年 2 月27日)
年2回決算型	第14期	(決算日 2023年 2 月27日)
(作成対象期間 2022年 8 月27日～2023年 2 月27日)		

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2016年 3 月 1 日～2026年 2 月26日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）	
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3292>
<3293>
<5692>
<5693>

(毎月分配型) 為替ヘッジあり

最近30期の運用実績

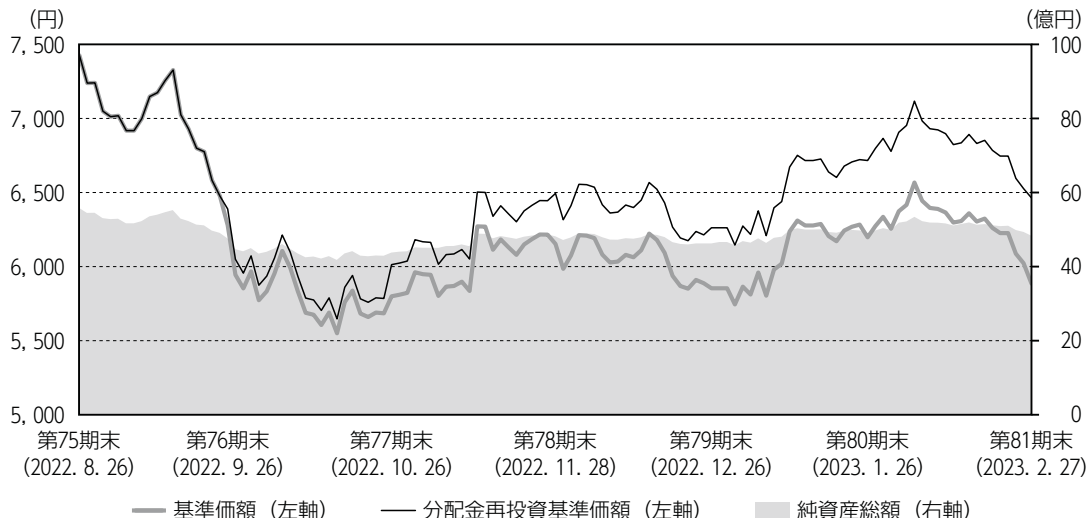
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 配	込 金 騰 落	中 率		
	円	円		%	%	百万円
52期末 (2020年 9 月28日)	7, 837	100	△	3. 5	98. 1	13, 377
53期末 (2020年10月26日)	8, 006	100		3. 4	98. 1	13, 549
54期末 (2020年11月26日)	8, 338	100		5. 4	98. 2	13, 772
55期末 (2020年12月28日)	8, 256	100		0. 2	98. 3	13, 655
56期末 (2021年 1 月26日)	8, 428	100		3. 3	99. 4	13, 660
57期末 (2021年 2 月26日)	8, 516	100		2. 2	100. 4	13, 335
58期末 (2021年 3 月26日)	8, 621	100		2. 4	99. 0	13, 327
59期末 (2021年 4 月26日)	9, 210	100		8. 0	98. 0	13, 626
60期末 (2021年 5 月26日)	9, 267	100		1. 7	97. 5	12, 680
61期末 (2021年 6 月28日)	9, 556	100		4. 2	99. 9	12, 384
62期末 (2021年 7 月26日)	9, 702	100		2. 6	99. 2	11, 416
63期末 (2021年 8 月26日)	9, 592	110		0. 0	97. 6	10, 559
64期末 (2021年 9 月27日)	9, 478	110	△	0. 0	98. 0	9, 616
65期末 (2021年10月26日)	9, 803	110		4. 6	98. 8	9, 601
66期末 (2021年11月26日)	9, 763	110		0. 7	97. 2	9, 004
67期末 (2021年12月27日)	9, 818	110		1. 7	98. 1	8, 629
68期末 (2022年 1 月26日)	9, 057	110	△	6. 6	98. 4	7, 816
69期末 (2022年 2 月28日)	8, 733	110	△	2. 4	99. 2	7, 352
70期末 (2022年 3 月28日)	8, 821	110		2. 3	98. 9	7, 290
71期末 (2022年 4 月26日)	9, 005	110		3. 3	95. 3	6, 814
72期末 (2022年 5 月26日)	7, 642	110	△	13. 9	98. 0	5, 391
73期末 (2022年 6 月27日)	7, 189	110	△	4. 5	96. 3	5, 099
74期末 (2022年 7 月26日)	7, 214	110		1. 9	97. 3	5, 280
75期末 (2022年 8 月26日)	7, 426	110		4. 5	98. 5	5, 585
76期末 (2022年 9 月26日)	6, 279	110	△	14. 0	103. 6	4, 762
77期末 (2022年10月26日)	5, 800	110	△	5. 9	98. 1	4, 378
78期末 (2022年11月28日)	6, 153	110		8. 0	96. 6	4, 817
79期末 (2022年12月26日)	5, 854	80	△	3. 6	97. 9	4, 625
80期末 (2023年 1 月26日)	6, 198	80		7. 2	98. 1	4, 908
81期末 (2023年 2 月27日)	5, 885	80	△	3. 8	99. 9	4, 830

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第76期首：7,426円

第81期末：5,885円（既払分配金570円）

騰 落 率：△13.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国バンクローンは上昇したものの、米国リートが下落したため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジあり

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比 債 率
			騰 落 率	
第76期	(期 首) 2022年 8 月26日	円 7,426	% —	% 98.5
	8 月末	7,049	△ 5.1	99.7
	(期 末) 2022年 9 月26日	6,389	△ 14.0	103.6
第77期	(期 首) 2022年 9 月26日	6,279	—	103.6
	9 月末	5,773	△ 8.1	99.5
	(期 末) 2022年10月26日	5,910	△ 5.9	98.1
第78期	(期 首) 2022年10月26日	5,800	—	98.1
	10月末	5,962	2.8	97.8
	(期 末) 2022年11月28日	6,263	8.0	96.6
第79期	(期 首) 2022年11月28日	6,153	—	96.6
	11月末	6,075	△ 1.3	96.3
	(期 末) 2022年12月26日	5,934	△ 3.6	97.9
第80期	(期 首) 2022年12月26日	5,854	—	97.9
	12月末	5,865	0.2	99.4
	(期 末) 2023年 1 月26日	6,278	7.2	98.1
第81期	(期 首) 2023年 1 月26日	6,198	—	98.1
	1 月末	6,255	0.9	98.4
	(期 末) 2023年 2 月27日	5,965	△ 3.8	99.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022. 8. 27 ~ 2023. 2. 27)

■米国リート市況

米国リート市場は下落しました。

当作成期首から2022年10月半ばにかけては、市場予想を上回る2022年8月の米国CPI（消費者物価指数）を受けて、さらなる金融引き締め政策への懸念が高まり、長期金利は上昇し、米国リート市場は下落傾向となりました。10月後半から11月にかけては、10月の米国CPIが市場予想を下回るなどインフレ減速への期待が高まり、長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇傾向となりました。12月は、FRB（米国連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）などが金融引き締め政策の継続を示したことや日銀の国債買い入れにかかる政策変更などをを受けて、長期金利が上昇したことなどが重しとなり下落しました。2023年1月は、2022年12月の雇用統計において賃金上昇に鈍化の兆しが見られたことなどから、インフレのピークアウト期待が高まり、長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇しました。2月に入り、堅調な雇用統計が発表されたことなどを背景に金融引き締め長期化への警戒感が高まり、金利は上昇傾向となり、米国リート市場は軟調な推移となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

当作成期首から2022年9月にかけては、英国の財政政策と金融政策の見通しに対する不確実性が意識されたことなどから世界的にリスク回避姿勢が強まり、米国バンクローンは下落しました。10月に入ってから、インフレのピークアウト期待や好調な経済指標の発表などをを受けて、当作成期末にかけて堅調に推移しました。

■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を2.25～2.50%から4.50～4.75%に引き上げました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて (2022. 8. 27 ~ 2023. 2. 27)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

(ご参考) 「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資 産	通 貨	利 率 (%)	償 還 日	比 率
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	7.91	2026/8/21	1.6%
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.48	2026/10/1	1.4%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	社債	米ドル	5.00	2028/2/1	1.1%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	6.61	2029/2/1	1.1%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.31	2027/10/8	1.0%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	7.69	2028/5/4	1.0%
PRIME SECURITY SERVICES BORROWER, LLC / PRIME FINANCE INC	バンクローン	米ドル	7.52	2026/9/23	1.0%
MOZART DEBT MERGER SUB INC.	バンクローン	米ドル	7.63	2028/10/23	0.9%
PAREXEL INTERNATIONAL CORPORATION	バンクローン	米ドル	7.63	2028/11/15	0.9%
PETCO HEALTH & WELLNESS CO INC	バンクローン	米ドル	6.92	2028/3/3	0.8%

(注1) 上記データは2023年1月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率はG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローンの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第76期 2022年 8 月27日 ～2022年 9 月26日	第77期 2022年 9 月27日 ～2022年10月26日	第78期 2022年10月27日 ～2022年11月28日	第79期 2022年11月29日 ～2022年12月26日	第80期 2022年12月27日 ～2023年 1 月26日	第81期 2023年 1 月27日 ～2023年 2 月27日
当期分配金(税込み) (円)	110	110	110	80	80	80
対基準価額比率 (%)	1.72	1.86	1.76	1.35	1.27	1.34
当期の収益 (円)	79	65	73	75	76	80
当期の収益以外 (円)	30	44	36	4	3	—
翌期繰越分配対象額 (円)	3,324	3,281	3,245	3,242	3,238	3,243

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 79.23円	✓ 65.14円	✓ 73.61円	✓ 75.10円	✓ 76.46円	✓ 83.43円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 3,355.73	✓ 3,325.89	✓ 3,281.70	✓ 3,246.89	✓ 3,242.19	3,240.14
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,434.97	3,391.04	3,355.31	3,321.99	3,318.65	3,323.58
(f) 分配金	110.00	110.00	110.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,324.97	3,281.04	3,245.31	3,241.99	3,238.65	3,243.58

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2 –シニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第76期～第81期 (2022. 8. 27～2023. 2. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	39円	0. 629%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6, 200円です。
(投 信 会 社)	(12)	(0. 195)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(26)	(0. 418)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0. 008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	40	0. 641	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

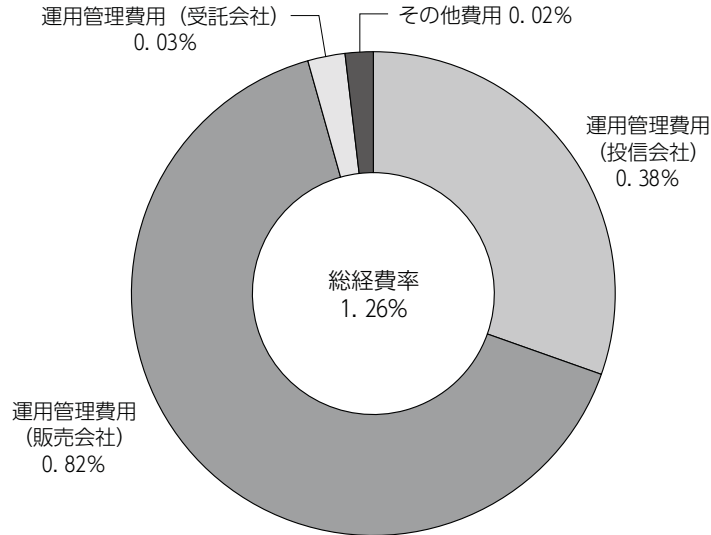
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



（注1）1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。

純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

■売買および取引の状況

公社債

(2022年8月27日から2023年2月27日まで)

決 算 期			第 76 期 ～ 第 81 期	
			買 付 額	売 付 額
外国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 9,129	千アメリカ・ドル 7,133
				(ー)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年8月27日から2023年2月27日まで)

第 76 期 ～ 第 81 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額 千円	銘 柄	金 額 千円
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	1,245,530	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	1,009,879

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作成期	第 81 期 末							
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	55,740	35,411	4,825,541	99.9	—	—	—	99.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 55,740	千アメリカ・ドル 35,411	千円 4,825,541	2025/01/19

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2023年 2月27日現在

項 目	第 81 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	4,825,541	93.4
コール・ローン等、その他	339,056	6.6
投資信託財産総額	5,164,597	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝136.27円です。
(注 3) 第81期末における外貨建純資産（5,052,055千円）の投資信託財産総額（5,164,597千円）に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年 9月26日)、(2022年10月26日)、(2022年11月28日)、(2022年12月26日)、(2023年 1月26日)、(2023年 2月27日) 現在

項 目	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末
(A) 資産	10,056,853,660円	9,116,902,127円	9,789,102,847円	9,928,656,352円	9,778,900,977円	10,216,767,992円
コール・ローン等	208,436,614	134,495,139	198,275,130	198,727,511	109,164,571	113,454,026
公社債（評価額）	4,934,317,323	4,293,758,251	4,651,699,853	4,529,079,471	4,817,453,382	4,825,541,730
未収入金	4,911,441,156	4,685,485,413	4,935,567,234	5,196,828,473	4,847,857,824	5,272,893,595
その他未収収益	2,658,567	3,163,324	3,560,630	4,020,897	4,425,200	4,878,641
(B) 負債	5,294,716,940	4,738,301,856	4,971,620,439	5,303,031,181	4,870,407,443	5,385,895,773
未払金	5,198,576,620	4,644,632,410	4,880,154,348	5,205,203,877	4,774,528,123	5,303,038,920
未払収益分配金	83,424,359	83,042,186	86,121,026	63,209,364	63,354,930	65,664,971
未払解約金	7,126,784	6,103,985	—	29,944,323	27,276,939	11,420,913
未払信託報酬	5,552,338	4,456,873	5,243,877	4,542,291	5,082,409	5,563,077
その他未払費用	36,839	66,402	101,188	131,326	165,042	207,892
(C) 純資産総額（A－B）	4,762,136,720	4,378,600,271	4,817,482,408	4,625,625,171	4,908,493,534	4,830,872,219
元本	7,584,032,650	7,549,289,670	7,829,184,223	7,901,170,578	7,919,366,300	8,208,121,477
次期繰越損益金	△ 2,821,895,930	△ 3,170,689,399	△ 3,011,701,815	△ 3,275,545,407	△ 3,010,872,766	△ 3,377,249,258
(D) 受益権総口数	7,584,032,650口	7,549,289,670口	7,829,184,223口	7,901,170,578口	7,919,366,300口	8,208,121,477口
1万口当り基準価額（C／D）	6,279円	5,800円	6,153円	5,854円	6,198円	5,885円

* 当作成期首における元本額は7,520,944,333円、当作成期間（第76期～第81期）中における追加設定元本額は1,318,715,718円、同解約元本額は631,538,574円です。
* 第81期末の計算口数当りの純資産額は5,885円です。
* 第81期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,377,249,258円です。

■損益の状況

第76期	自2022年 8 月27日	至2022年 9 月26日	第78期	自2022年10月27日	至2022年11月28日	第80期	自2022年12月27日	至2023年 1 月26日
第77期	自2022年 9 月27日	至2022年10月26日	第79期	自2022年11月29日	至2022年12月26日	第81期	自2023年 1 月27日	至2023年 2 月27日
項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期		
(A) 配当等収益	65,790,404円	53,726,039円	58,483,628円	64,010,094円	61,485,482円	74,195,184円		
受取利息	65,269,893	53,230,962	58,094,068	63,562,002	61,087,589	73,746,550		
その他収益金	523,773	498,182	396,974	452,454	399,852	449,658		
支払利息	△ 3,262	△ 3,105	△ 7,414	△ 4,362	△ 1,959	△ 1,024		
(B) 有価証券売買損益	△ 839,707,921	△ 320,437,851	305,239,418	△ 229,579,254	278,634,973	△ 261,447,719		
売買益	296,652,402	174,635,314	684,273,461	323,015,448	390,786,850	267,608,079		
売買損	△ 1,136,360,323	△ 495,073,165	△ 379,034,043	△ 552,594,702	△ 112,151,877	△ 529,055,798		
(C) 信託報酬等	△ 5,696,372	△ 4,542,959	△ 5,283,788	△ 4,666,078	△ 5,125,441	△ 5,710,680		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 779,613,889	△ 271,254,771	358,439,258	△ 170,235,238	334,995,014	△ 192,963,215		
(E) 前期繰越損益金	△ 1,303,924,043	△ 2,087,652,905	△ 2,405,785,188	△ 2,067,434,545	△ 2,266,403,453	△ 1,973,090,997		
(F) 追加信託差損益金	△ 654,933,639	△ 728,739,537	△ 878,234,859	△ 974,666,260	△ 1,016,109,397	△ 1,145,530,075		
(配当等相当額)	(2,544,999,226)	(2,510,813,037)	(2,569,306,271)	(2,565,423,953)	(2,567,609,361)	(2,659,550,910)		
(売買損益相当額)	(△ 3,199,932,865)	(△ 3,239,552,574)	(△ 3,447,541,130)	(△ 3,540,090,213)	(△ 3,583,718,758)	(△ 3,805,080,985)		
(G) 合計 (D + E + F)	△ 2,738,471,571	△ 3,087,647,213	△ 2,925,580,789	△ 3,212,336,043	△ 2,947,517,836	△ 3,311,584,287		
(H) 収益分配金	△ 83,424,359	△ 83,042,186	△ 86,121,026	△ 63,209,364	△ 63,354,930	△ 65,664,971		
次期繰越損益金 (G + H)	△ 2,821,895,930	△ 3,170,689,399	△ 3,011,701,815	△ 3,275,545,407	△ 3,010,872,766	△ 3,377,249,258		
追加信託差損益金	△ 678,263,966	△ 762,598,643	△ 906,721,890	△ 978,531,608	△ 1,018,905,525	△ 1,145,530,075		
(配当等相当額)	(2,521,668,899)	(2,476,953,931)	(2,540,819,240)	(2,561,558,605)	(2,564,813,233)	(2,659,550,910)		
(売買損益相当額)	(△ 3,199,932,865)	(△ 3,239,552,574)	(△ 3,447,541,130)	(△ 3,540,090,213)	(△ 3,583,718,758)	(△ 3,805,080,985)		
分配準備積立金	—	—	—	—	—	2,819,533		
繰越損益金	△ 2,143,631,964	△ 2,408,090,756	△ 2,104,979,925	△ 2,297,013,799	△ 1,991,967,241	△ 2,234,538,716		

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
(a) 経費控除後の配当等収益	60,094,032円	49,183,080円	57,633,995円	59,344,016円	60,558,802円	68,484,504円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,544,999,226	2,510,813,037	2,569,306,271	2,565,423,953	2,567,609,361	2,659,550,910
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,605,093,258	2,559,996,117	2,626,940,266	2,624,767,969	2,628,168,163	2,728,035,414
(f) 分配金	83,424,359	83,042,186	86,121,026	63,209,364	63,354,930	65,664,971
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,521,668,899	2,476,953,931	2,540,819,240	2,561,558,605	2,564,813,233	2,662,370,443
(h) 受益権総口数	7,584,032,650口	7,549,289,670口	7,829,184,223口	7,901,170,578口	7,919,366,300口	8,208,121,477口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	110円	110円	110円	80円	80円	80円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（毎月分配型）為替ヘッジなし

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	（ 分 配 落 ）	税 分 配 込 金	期 騰 落	中 率		
	円	円		%	%	百万円
52期末（2020年9月28日）	7,652	110	△	4.4	98.6	88,755
53期末（2020年10月26日）	7,757	110		2.8	98.7	90,090
54期末（2020年11月26日）	8,034	110		5.0	98.9	92,231
55期末（2020年12月28日）	7,890	110	△	0.4	98.8	89,414
56期末（2021年1月26日）	8,058	110		3.5	98.9	90,012
57期末（2021年2月26日）	8,325	110		4.7	99.2	90,401
58期末（2021年3月26日）	8,663	110		5.4	98.9	91,330
59期末（2021年4月26日）	9,138	110		6.8	99.1	92,921
60期末（2021年5月26日）	9,261	110		2.5	99.0	89,615
61期末（2021年6月28日）	9,712	110		6.1	99.4	87,755
62期末（2021年7月26日）	9,844	110		2.5	99.3	84,053
63期末（2021年8月26日）	9,687	120	△	0.4	99.1	77,456
64期末（2021年9月27日）	9,627	120		0.6	98.7	74,525
65期末（2021年10月26日）	10,229	120		7.5	98.9	76,205
66期末（2021年11月26日）	10,280	120		1.7	99.2	73,423
67期末（2021年12月27日）	10,291	120		1.3	98.8	71,100
68期末（2022年1月26日）	9,438	120	△	7.1	98.9	64,022
69期末（2022年2月28日）	9,234	120	△	0.9	99.1	61,593
70期末（2022年3月28日）	9,853	120		8.0	98.8	65,494
71期末（2022年4月26日）	10,507	120		7.9	98.9	68,326
72期末（2022年5月26日）	8,925	120	△	13.9	98.5	57,618
73期末（2022年6月27日）	8,913	120		1.2	98.2	57,333
74期末（2022年7月26日）	9,095	120		3.4	98.0	58,557
75期末（2022年8月26日）	9,434	120		5.0	99.6	61,671
76期末（2022年9月26日）	8,489	120	△	8.7	98.0	55,422
77期末（2022年10月26日）	8,158	120	△	2.5	98.4	53,580
78期末（2022年11月28日）	8,199	120		2.0	98.2	53,546
79期末（2022年12月26日）	7,418	120	△	8.1	98.5	48,715
80期末（2023年1月26日）	7,686	120		5.2	98.3	50,217
81期末（2023年2月27日）	7,721	120		2.0	98.5	51,185

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

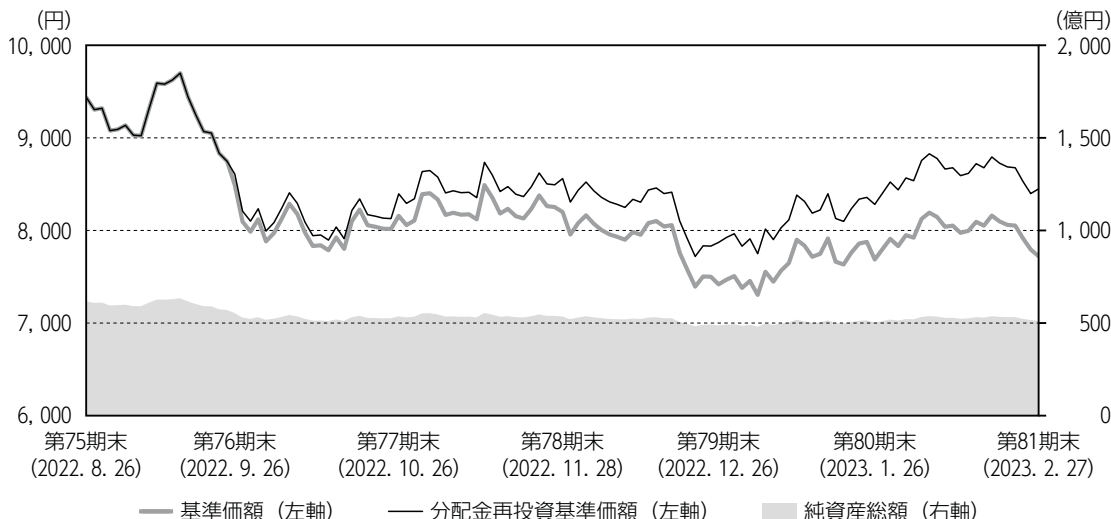
（注2）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

（注3）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第76期首：9,434円

第81期末：7,721円（既払分配金720円）

騰落率：△10.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国バンクローンは上昇したものの、米国リートが下落したため、基準価額は下落しました。なお、米ドルは対円でおおむね横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	
第76期	(期 首) 2022年 8 月26日	円 9,434	% —	% 99.6
	8 月末	9,078	△ 3.8	99.3
	(期 末) 2022年 9 月26日	8,609	△ 8.7	98.0
第77期	(期 首) 2022年 9 月26日	8,489	—	98.0
	9 月末	7,882	△ 7.2	98.3
	(期 末) 2022年10月26日	8,278	△ 2.5	98.4
第78期	(期 首) 2022年10月26日	8,158	—	98.4
	10月末	8,392	2.9	98.3
	(期 末) 2022年11月28日	8,319	2.0	98.2
第79期	(期 首) 2022年11月28日	8,199	—	98.2
	11月末	8,078	△ 1.5	97.7
	(期 末) 2022年12月26日	7,538	△ 8.1	98.5
第80期	(期 首) 2022年12月26日	7,418	—	98.5
	12月末	7,455	0.5	98.3
	(期 末) 2023年 1 月26日	7,806	5.2	98.3
第81期	(期 首) 2023年 1 月26日	7,686	—	98.3
	1 月末	7,831	1.9	98.0
	(期 末) 2023年 2 月27日	7,841	2.0	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022. 8. 27 ~ 2023. 2. 27)

■米国リート市況

米国リート市場は下落しました。

当作成期首から2022年10月半ばにかけては、市場予想を上回る2022年8月の米国CPI（消費者物価指数）を受けて、さらなる金融引き締め政策への懸念が高まり、長期金利は上昇し、米国リート市場は下落傾向となりました。10月後半から11月にかけては、10月の米国CPIが市場予想を下回るなどインフレ減速への期待が高まり、長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇傾向となりました。12月は、FRB（米国連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）などが金融引き締め政策の継続を示したことや日銀の国債買い入れにかかる政策変更などを受けて、長期金利が上昇したことなどが重しとなり下落しました。2023年1月は、2022年12月の雇用統計において賃金上昇に鈍化の兆しが見られたことなどから、インフレのピークアウト期待が高まり、長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇しました。2月に入り、堅調な雇用統計が発表されたことなどを背景に金融引き締め長期化への警戒感が高まり、金利は上昇傾向となり、米国リート市場は軟調な推移となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

当作成期首から2022年9月にかけては、英国の財政政策と金融政策の見通しに対する不確実性が意識されたことなどから世界的にリスク回避姿勢が強まり、米国バンクローンは下落しました。10月に入ってから、インフレのピークアウト期待や好調な経済指標の発表などを受けて、当作成期末にかけて堅調に推移しました。

■為替相場

米ドル為替相場は、対円でおおむね横ばいとなりました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の上昇により日米金利差が拡大したことなどから、円安米ドル高基調となりました。さらに2022年9月に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）が大幅な金融引き締めを決定したのに対し、日銀は金融緩和政策の維持を決定したことで、急速に円安米ドル高が進行しました。これを受けて日本政府・日銀は円買い介入を実施したものの、影響は限定的なものにとどまりました。その後も、米国金利が上昇して日米金利差が意識されたことで円安米ドル高基調のまま推移しましたが、11月に入ると、インフレ率の減速期待などから米国金利が低下したことで日米金利差の縮小が意識され、円高米ドル安に転じました。12月は、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和政策の転換などが意識され、日本の長期金利が大き

く上昇するとともに円高米ドル安が進行しました。2023年1月は、日銀が金融緩和政策の維持を決定したことで一時的に円安米ドル高が進行する局面もありましたが、日米金利差の縮小などにより円高米ドル安基調となりました。2月に入り、日米金利差の拡大などから米ドルは対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2022. 8. 27 ～ 2023. 2. 27）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

（ご参考）「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資 産	通 貨	利 率 (%)	償 還 日	比 率
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	7.91	2026/8/21	1.6%
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.48	2026/10/1	1.4%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	社債	米ドル	5.00	2028/2/1	1.1%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	6.61	2029/2/1	1.1%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.31	2027/10/8	1.0%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	7.69	2028/5/4	1.0%
PRIME SECURITY SERVICES BORROWER, LLC / PRIME FINANCE INC	バンクローン	米ドル	7.52	2026/9/23	1.0%
MOZART DEBT MERGER SUB INC.	バンクローン	米ドル	7.63	2028/10/23	0.9%
PAREXEL INTERNATIONAL CORPORATION	バンクローン	米ドル	7.63	2028/11/15	0.9%
PETCO HEALTH & WELLNESS CO INC	バンクローン	米ドル	6.92	2028/3/3	0.8%

（注1）上記データは2023年1月31日の前営業日現在のものです。

（注2）比率はG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンドの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	2022年 8 月27日 ～2022年 9 月26日	2022年 9 月27日 ～2022年10月26日	2022年10月27日 ～2022年11月28日	2022年11月29日 ～2022年12月26日	2022年12月27日 ～2023年 1 月26日	2023年 1 月27日 ～2023年 2 月27日
当期分配金(税込み) (円)	120	120	120	120	120	120
対基準価額比率 (%)	1.39	1.45	1.44	1.59	1.54	1.53
当期の収益 (円)	101	88	102	102	94	105
当期の収益以外 (円)	18	32	17	17	25	14
翌期繰越分配対象額 (円)	3,145	3,114	3,098	3,083	3,059	3,047

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 101.32円	✓ 88.00円	✓ 102.57円	✓ 102.95円	✓ 94.71円	✓ 105.77円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,617.57	2,628.97	2,637.43	2,652.25	2,660.86	2,672.78
(d) 分配準備積立金	✓ 546.70	✓ 517.70	✓ 478.37	✓ 448.17	✓ 423.72	✓ 388.53
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,265.59	3,234.68	3,218.37	3,203.38	3,179.30	3,167.09
(f) 分配金	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,145.59	3,114.68	3,098.37	3,083.38	3,059.30	3,047.09

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

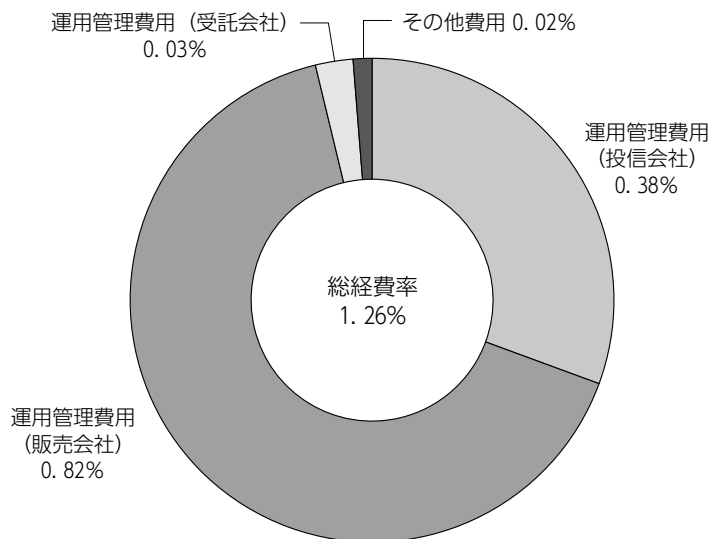
項 目	第76期～第81期 (2022. 8. 27～2023. 2. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	51円	0. 629%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8, 160円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0. 195)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0. 418)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 008	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	52	0. 637	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



（注1）1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

■売買および取引の状況

公 社 債

(2022年 8 月27日から2023年 2 月27日まで)

決 算 期			第 76 期 ～ 第 81 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
			30,726	35,231
			(ー)	

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注 4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年 8 月27日から2023年 2 月27日まで)

第 76 期 ～ 第 81 期				
買 付		売 付		
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額	
千円		千円		
Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	4,211,429	Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	4,865,010	

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	第 81 期 末							
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	582,520	370,074	50,430,114	98.5	—	—	—	98.5

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 81 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 582, 520	千アメリカ・ドル 370, 074	千円 50, 430, 114	2025/01/19

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2023年 2月27日現在

項 目	第 81 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	50, 430, 114	96. 8
コール・ローン等、その他	1, 667, 498	3. 2
投資信託財産総額	52, 097, 612	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝136. 27円です。
(注 3) 第81期末における外貨建純資産 (50, 476, 122千円) の投資信託財産総額 (52, 097, 612千円) に対する比率は、96. 9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年 9月26日)、(2022年10月26日)、(2022年11月28日)、(2022年12月26日)、(2023年 1月26日)、(2023年 2月27日) 現在

項 目	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末
(A) 資産	56, 539, 149, 555円	54, 491, 866, 708円	54, 418, 884, 073円	50, 230, 554, 827円	51, 098, 886, 198円	52, 097, 612, 319円
コール・ローン等	2, 197, 630, 817	1, 734, 427, 134	1, 818, 793, 249	1, 627, 042, 317	1, 687, 687, 922	1, 614, 168, 107
公社債（評価額）	54, 313, 178, 417	52, 723, 441, 320	52, 561, 291, 910	47, 993, 046, 351	49, 362, 563, 901	50, 430, 114, 254
未収入金	—	—	—	566, 258, 830	—	—
その他未収収益	28, 340, 321	33, 998, 254	38, 798, 914	44, 207, 329	48, 634, 375	53, 329, 958
(B) 負債	1, 116, 647, 588	911, 275, 372	872, 227, 112	1, 514, 712, 702	881, 803, 189	912, 207, 285
未払金	—	—	—	568, 941, 170	—	—
未払収益分配金	783, 407, 498	788, 185, 323	783, 690, 509	788, 048, 039	784, 024, 129	795, 511, 800
未払解約金	269, 541, 621	69, 062, 336	27, 366, 182	107, 571, 390	44, 322, 713	58, 407, 150
未払信託報酬	63, 513, 928	53, 665, 941	60, 613, 953	49, 434, 103	52, 550, 052	57, 177, 238
その他未払費用	184, 541	361, 772	556, 468	718, 000	906, 295	1, 111, 097
(C) 純資産総額（A－B）	55, 422, 501, 967	53, 580, 591, 336	53, 546, 656, 961	48, 715, 842, 125	50, 217, 083, 009	51, 185, 405, 034
元本	65, 283, 958, 246	65, 682, 110, 297	65, 307, 542, 455	65, 670, 669, 949	65, 335, 344, 117	66, 292, 650, 050
次期繰越損益金	△ 9, 861, 456, 279	△ 12, 101, 518, 961	△ 11, 760, 885, 494	△ 16, 954, 827, 824	△ 15, 118, 261, 108	△ 15, 107, 245, 016
(D) 受益権総口数	65, 283, 958, 246口	65, 682, 110, 297口	65, 307, 542, 455口	65, 670, 669, 949口	65, 335, 344, 117口	66, 292, 650, 050口
1万口当り基準価額（C／D）	8, 489円	8, 158円	8, 199円	7, 418円	7, 686円	7, 721円

* 当作成期首における元本額は65, 370, 548, 878円、当作成期間（第76期～第81期）中における追加設定元本額は7, 992, 804, 933円、同解約元本額は7, 070, 703, 761円です。
* 第81期末の計算口数当りの純資産額は7, 721円です。
* 第81期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は15, 107, 245, 016円です。

ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジなし

■損益の状況

第76期	自2022年 8 月27日	至2022年 9 月26日	第78期	自2022年10月27日	至2022年11月28日	第80期	自2022年12月27日	至2023年 1 月26日
第77期	自2022年 9 月27日	至2022年10月26日	第79期	自2022年11月29日	至2022年12月26日	第81期	自2023年 1 月27日	至2023年 2 月27日
項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期		
(A) 配当等収益	726,098,890円	632,395,058円	708,660,217円	726,618,976円	631,833,078円	742,817,769円		
受取利息	720,370,602	626,851,289	703,991,094	721,363,384	627,508,906	738,186,494		
その他収益金	5,756,277	5,585,320	4,723,957	5,300,277	4,343,984	4,650,084		
支払利息	△ 27,989	△ 41,551	△ 54,834	△ 44,685	△ 19,812	△ 18,809		
(B) 有価証券売買損益	6,017,868,035	1,915,606,661	402,102,356	△ 4,954,084,469	1,924,142,714	297,565,814		
売買益	3,283,518,028	1,685,430,244	3,626,910,525	26,745,531	3,066,213,375	2,668,373,042		
売買損	△ 9,301,386,063	△ 3,601,036,905	△ 3,224,808,169	△ 4,980,830,000	△ 1,142,070,661	△ 2,370,807,228		
(C) 信託報酬等	64,640,452	54,367,418	60,811,020	50,527,569	52,739,082	58,297,509		
(D) 当期繰越益金 (A + B + C)	5,356,409,597	1,337,579,021	1,049,951,553	4,277,993,062	2,503,236,710	982,086,074		
(E) 前期繰越損益金	△ 1,955,060,446	△ 7,985,175,281	△ 9,901,387,882	△ 9,420,383,513	△ 14,164,888,015	△ 12,314,263,397		
(F) 追加信託差損益金	△ 1,766,578,738	△ 1,990,579,336	△ 2,125,758,656	△ 2,468,403,210	△ 2,672,585,674	△ 2,979,555,893		
(配当等相当額)	(17,088,585,002)	(17,267,674,226)	(17,224,443,349)	(17,417,559,751)	(17,384,870,779)	(17,718,621,341)		
(売買損益相当額)	(△ 18,855,163,740)	(△ 19,258,253,562)	(△ 19,350,202,005)	(△ 19,885,962,961)	(△ 20,057,456,453)	(△ 20,698,177,234)		
(G) 合計 (D + E + F)	△ 9,078,048,781	△ 11,313,333,638	△ 10,977,194,985	△ 16,166,779,785	△ 14,334,236,979	△ 14,311,733,216		
(H) 収益分配金	783,407,498	788,185,323	783,690,509	788,048,039	784,024,129	795,511,800		
次期繰越損益金 (G + H)	9,861,456,279	12,101,518,961	11,760,885,494	16,954,827,824	15,118,261,108	15,107,245,016		
追加信託差損益金	△ 1,766,578,738	△ 1,990,579,336	△ 2,125,758,656	△ 2,468,403,210	△ 2,672,585,674	△ 2,979,555,893		
(配当等相当額)	(17,088,585,002)	(17,267,674,226)	(17,224,443,349)	(17,417,559,751)	(17,384,870,779)	(17,718,621,341)		
(売買損益相当額)	(△ 18,855,163,740)	(△ 19,258,253,562)	(△ 19,350,202,005)	(△ 19,885,962,961)	(△ 20,057,456,453)	(△ 20,698,177,234)		
分配準備積立金	3,447,132,634	3,190,259,207	3,010,312,567	2,831,263,457	2,603,193,378	2,481,388,190		
繰越損益金	△ 11,542,010,175	△ 13,301,198,832	△ 12,645,439,405	△ 17,317,688,071	△ 15,048,868,812	△ 14,609,077,313		

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
(a) 経費控除後の配当等収益	661,458,438円	578,027,640円	669,862,786円	676,091,407円	618,795,977円	701,193,348円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	17,088,585,002	17,267,674,226	17,224,443,349	17,417,559,751	17,384,870,779	17,718,621,341
(d) 分配準備積立金	3,569,081,694	3,400,416,890	3,124,140,290	2,943,220,089	2,768,421,530	2,575,706,642
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	21,319,125,134	21,246,118,756	21,018,446,425	21,036,871,247	20,772,088,286	20,995,521,331
(f) 分配金	783,407,498	788,185,323	783,690,509	788,048,039	784,024,129	795,511,800
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	20,535,717,636	20,457,933,433	20,234,755,916	20,248,823,208	19,988,064,157	20,200,009,531
(h) 受益権総口数	65,283,958,246□	65,682,110,297□	65,307,542,455□	65,670,669,949□	65,335,344,117□	66,292,650,050□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	120円	120円	120円	120円	120円	120円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（年2回決算型）為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

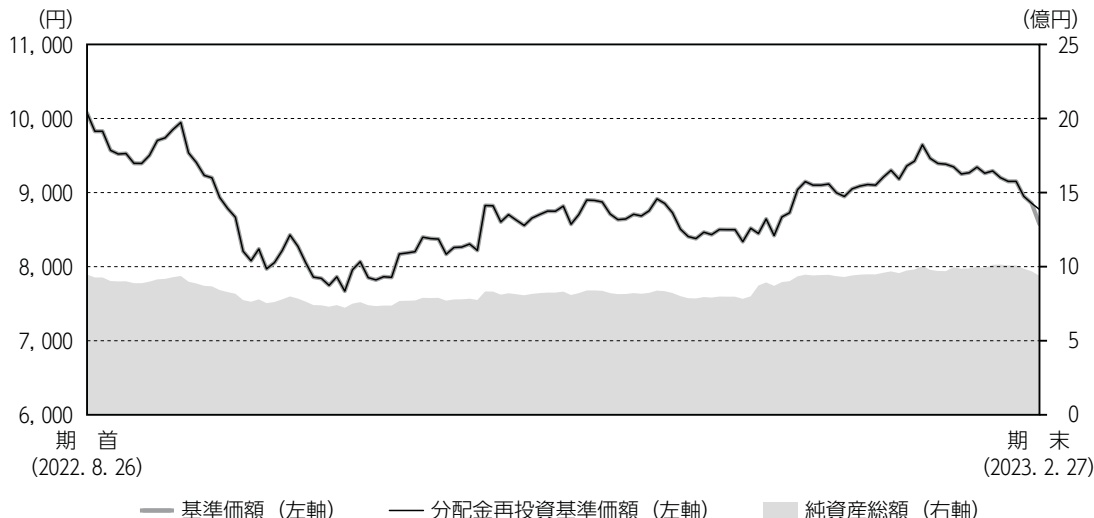
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	百万円
10期末（2021年2月26日）	10,089	300	11.2		96.6	2,131
11期末（2021年8月26日）	11,840	300	20.3		98.0	1,574
12期末（2022年2月28日）	11,237	300	△ 2.6		97.7	1,137
13期末（2022年8月26日）	10,074	300	△ 7.7		98.5	946
14期末（2023年2月27日）	8,572	200	△ 12.9		100.1	937

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：10,074円

期末：8,572円（分配金200円）

騰落率：△12.9%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国バンクローンは上昇したものの、米国リートが下落したため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジあり

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	
	円	%	%
（期 首）2022年 8 月26日	10, 074	—	98. 5
8 月末	9, 569	△ 5. 0	99. 4
9 月末	7, 970	△ 20. 9	98. 7
10月末	8, 397	△ 16. 6	97. 2
11月末	8, 702	△ 13. 6	96. 7
12月末	8, 517	△ 15. 5	99. 1
2023年 1 月末	9, 182	△ 8. 9	98. 5
（期 末）2023年 2 月27日	8, 772	△ 12. 9	100. 1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2022. 8. 27 ～ 2023. 2. 27）

■米国リート市況

米国リート市場は下落しました。

当作成期首から2022年10月半ばにかけては、市場予想を上回る2022年8月の米国CPI（消費者物価指数）を受けて、さらなる金融引き締め政策への懸念が高まり、長期金利は上昇し、米国リート市場は下落傾向となりました。10月後半から11月にかけては、10月の米国CPIが市場予想を下回るなどインフレ減速への期待が高まり、長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇傾向となりました。12月は、FRB（米国連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）などが金融引き締め政策の継続を示したことや日銀の国債買い入れにかかる政策変更などを受けて、長期金利が上昇したことなどが重しとなり下落しました。2023年1月は、2022年12月の雇用統計において賃金上昇に鈍化の兆しが見られたことなどから、インフレのピークアウト期待が高まり、長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇しました。2月に入り、堅調な雇用統計が発表されたことなどを背景に金融引き締め長期化への警戒感が高まり、金利は上昇傾向となり、米国リート市場は軟調な推移となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

当作成期首から2022年9月にかけては、英国の財政政策と金融政策の見通しに対する不確実性が意識されたことなどから世界的にリスク回避姿勢が強まり、米国バンクローンは下落しました。10月に入ってから、インフレのピークアウト期待や好調な経済指標の発表などを受けて、当作成期末にかけて堅調に推移しました。

■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を2.25～2.50%から4.50～4.75%に引き上げました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて (2022. 8. 27 ~ 2023. 2. 27)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

(ご参考) 「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資 産	通 貨	利 率 (%)	償 還 日	比 率
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	7.91	2026/8/21	1.6%
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.48	2026/10/1	1.4%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	社債	米ドル	5.00	2028/2/1	1.1%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	6.61	2029/2/1	1.1%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.31	2027/10/8	1.0%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	7.69	2028/5/4	1.0%
PRIME SECURITY SERVICES BORROWER, LLC / PRIME FINANCE INC	バンクローン	米ドル	7.52	2026/9/23	1.0%
MOZART DEBT MERGER SUB INC.	バンクローン	米ドル	7.63	2028/10/23	0.9%
PAREXEL INTERNATIONAL CORPORATION	バンクローン	米ドル	7.63	2028/11/15	0.9%
PETCO HEALTH & WELLNESS CO INC	バンクローン	米ドル	6.92	2028/3/3	0.8%

(注1) 上記データは2023年1月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率はG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンドの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2022年8月27日 ～2023年2月27日	
当期分配金（税込み）	(円)	200
対基準価額比率	(%)	2.28
当期の収益	(円)	200
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	4,628

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 546.98円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	3,135.02
(d) 分配準備積立金	1,146.21
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	4,828.22
(f) 分配金	200.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	4,628.22

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

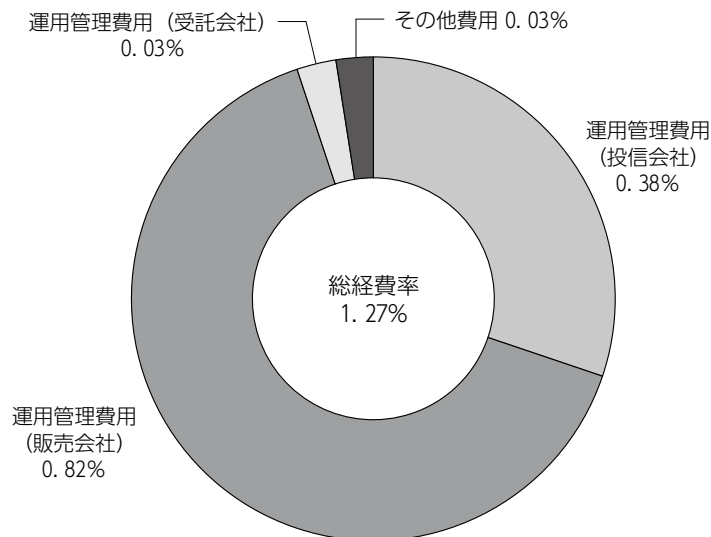
項 目	当 期 (2022. 8. 27～2023. 2. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	55円	0. 630%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,770円です。
(投 信 会 社)	(17)	(0. 195)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(37)	(0. 418)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 016	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	57	0. 646	

- (注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジあり

■売買および取引の状況

公 社 債

(2022年8月27日から2023年2月27日まで)

		買 付 額	売 付 額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
	社債券	2,187	943
		(	—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年8月27日から2023年2月27日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
千円		千円	
Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19		Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	
294,382		134,199	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当 期 末							
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 10,840	千アメリカ・ドル 6,886	千円 938,444	% 100.1	% —	% —	% —	% 100.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 10,840	千アメリカ・ドル 6,886	千円 938,444	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2023年2月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	938,444	91.9
コール・ローン等、その他	82,984	8.1
投資信託財産総額	1,021,428	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝136.27円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(983,852千円)の投資信託財産総額(1,021,428千円)に対する比率は、96.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年2月27日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	2,005,290,945円
コール・ローン等	38,281,627
公社債（評価額）	938,444,068
未収入金	1,028,006,762
その他未収収益	558,488
(B)負債	1,067,457,732
未払金	1,032,129,367
未払収益分配金	21,882,410
未払解約金	8,007,516
未払信託報酬	5,396,774
その他未払費用	41,665
(C)純資産総額（A－B）	937,833,213
元本	1,094,120,518
次期繰越損益金	△ 156,287,305
(D)受益権総口数	1,094,120,518口
1万口当り基準価額（C／D）	8,572円

*期首における元本額は939,486,466円、当作成期間中における追加設定元本額は201,101,600円、同解約元本額は46,467,548円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は8,572円です。
*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は156,287,305円です。

■損益の状況

当期 自2022年8月27日 至2023年2月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	65,380,628円
受取利息	64,847,102
その他収益金	537,788
支払利息	△ 4,262
(B) 有価証券売買損益	△ 178,960,920
売買益	122,306,978
売買損	△ 301,267,898
(C) 信託報酬等	△ 5,534,152
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 119,114,444
(E) 前期繰越損益金	△ 65,254,092
(F) 追加信託差損益金	49,963,641
（配当等相当額）	(343,009,198)
（売買損益相当額）	(△ 293,045,557)
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 134,404,895
(H) 収益分配金	△ 21,882,410
次期繰越損益金（G＋H）	△ 156,287,305
追加信託差損益金	49,963,641
（配当等相当額）	(343,009,198)
（売買損益相当額）	(△ 293,045,557)
分配準備積立金	163,373,910
繰越損益金	△ 369,624,856

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	59,846,476円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	343,009,198
(d) 分配準備積立金	125,409,844
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	528,265,518
(f) 分配金	21,882,410
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	506,383,108
(h) 受益権総口数	1,094,120,518口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）	200円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(年2回決算型) 為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

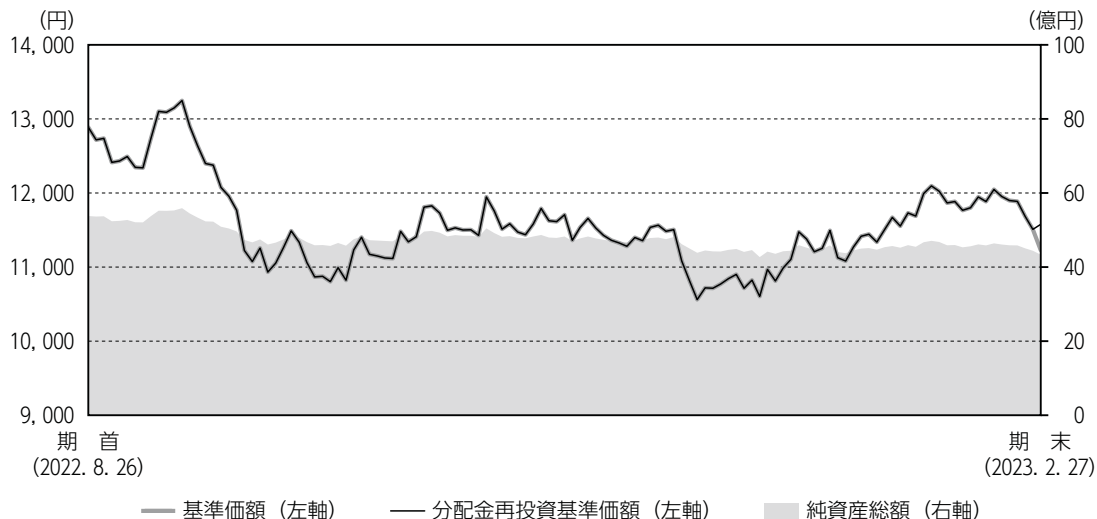
決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
10期末（2021年2月26日）	9,902	350	11.4	99.1	8,834
11期末（2021年8月26日）	12,030	350	25.0	98.7	6,497
12期末（2022年2月28日）	11,996	350	2.6	98.7	5,248
13期末（2022年8月26日）	12,887	350	10.3	98.8	5,379
14期末（2023年2月27日）	11,228	350	△ 10.2	98.6	4,336

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：12,887円

期 末：11,228円（分配金350円）

騰落率：△10.2%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国バンクローンは上昇したものの、米国リートが下落したため、基準価額は下落しました。なお、米ドルは対円でおおむね横ばいとなりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	
	円	%	%
（期 首）2022年 8 月26日	12, 887	—	98. 8
8 月末	12, 414	△ 3. 7	97. 7
9 月末	10, 933	△ 15. 2	97. 1
10月末	11, 810	△ 8. 4	98. 1
11月末	11, 534	△ 10. 5	97. 4
12月末	10, 824	△ 16. 0	96. 4
2023年 1 月末	11, 553	△ 10. 4	98. 8
（期 末）2023年 2 月27日	11, 578	△ 10. 2	98. 6

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022. 8. 27 ~ 2023. 2. 27)

■米国リート市況

米国リート市場は下落しました。

当作成期首から2022年10月半ばにかけては、市場予想を上回る2022年8月の米国CPI（消費者物価指数）を受けて、さらなる金融引き締め政策への懸念が高まり、長期金利は上昇し、米国リート市場は下落傾向となりました。10月後半から11月にかけては、10月の米国CPIが市場予想を下回るなどインフレ減速への期待が高まり、長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇傾向となりました。12月は、FRB（米国連邦準備制度理事会）やECB（欧州中央銀行）などが金融引き締め政策の継続を示したことや日銀の国債買い入れにかかる政策変更などを受けて、長期金利が上昇したことなどが重しとなり下落しました。2023年1月は、2022年12月の雇用統計において賃金上昇に鈍化の兆しが見られたことなどから、インフレのピークアウト期待が高まり、長期金利は低下傾向となり、米国リート市場は上昇しました。2月に入り、堅調な雇用統計が発表されたことなどを背景に金融引き締め長期化への警戒感が高まり、金利は上昇傾向となり、米国リート市場は軟調な推移となりました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

当作成期首から2022年9月にかけては、英国の財政政策と金融政策の見通しに対する不確実性が意識されたことなどから世界的にリスク回避姿勢が強まり、米国バンクローンは下落しました。10月に入ってから、インフレのピークアウト期待や好調な経済指標の発表などを受けて、当作成期末にかけて堅調に推移しました。

■為替相場

米ドル為替相場は、対円でおおむね横ばいとなりました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の上昇により日米金利差が拡大したことなどから、円安米ドル高基調となりました。さらに2022年9月に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）が大幅な金融引き締めを決定したのに対し、日銀は金融緩和政策の維持を決定したことで、急速に円安米ドル高が進行しました。これを受けて日本政府・日銀は円買い介入を実施したものの、影響は限定的なものにとどまりました。その後も、米国金利が上昇して日米金利差が意識されたことで円安米ドル高基調のまま推移しましたが、11月に入ると、インフレ率の減速期待などから米国金利が低下したことで日米金利差の縮小が意識され、円高米ドル安に転じました。12月は、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和政策の転換などが意識され、日本の長期金利が大き

く上昇するとともに円高米ドル安が進行しました。2023年1月は、日銀が金融緩和政策の維持を決定したことで一時的に円安米ドル高が進行する局面もありましたが、日米金利差の縮小などにより円高米ドル安基調となりました。2月に入り、日米金利差の拡大などから米ドルは対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2022. 8. 27 ～ 2023. 2. 27）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

（ご参考）「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資 産	通 貨	利 率 (%)	償 還 日	比 率
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	7.91	2026/8/21	1.6%
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.48	2026/10/1	1.4%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	社債	米ドル	5.00	2028/2/1	1.1%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	6.61	2029/2/1	1.1%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.31	2027/10/8	1.0%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	7.69	2028/5/4	1.0%
PRIME SECURITY SERVICES BORROWER, LLC / PRIME FINANCE INC	バンクローン	米ドル	7.52	2026/9/23	1.0%
MOZART DEBT MERGER SUB INC.	バンクローン	米ドル	7.63	2028/10/23	0.9%
PAREXEL INTERNATIONAL CORPORATION	バンクローン	米ドル	7.63	2028/11/15	0.9%
PETCO HEALTH & WELLNESS CO INC	バンクローン	米ドル	6.92	2028/3/3	0.8%

（注1）上記データは2023年1月31日の前営業日現在のものです。

（注2）比率はG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンドの純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2022年8月27日 ～2023年2月27日	
当期分配金（税込み）	（円）	350
対基準価額比率	（％）	3.02
当期の収益	（円）	350
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	5,488

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 791.58円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	3,624.60
(d) 分配準備積立金	1,421.99
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	5,838.19
(f) 分配金	350.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	5,488.19

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022. 8. 27～2023. 2. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	73円	0.630%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,566円です。
(投 信 会 社)	(23)	(0.195)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(48)	(0.418)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.011	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	74	0.641	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

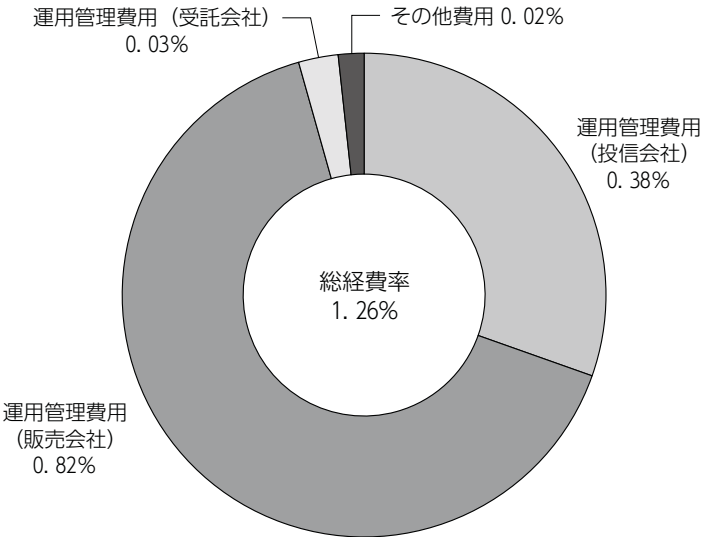
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

■売買および取引の状況

公 社 債

(2022年 8 月27日から2023年 2 月27日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
			3, 026	4, 105 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注 4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年 8 月27日から2023年 2 月27日まで)

当			期		
買 付			売 付		
銘 柄		金 額	銘 柄		金 額
		千円			千円
Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19		416, 474	Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19		553, 132

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期		当 期 末						
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 49, 390	千アメリカ・ドル 31, 377	千円 4, 275, 807	% 98. 6	% —	% —	% —	% 98. 6

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 49,390	千アメリカ・ドル 31,377	千円 4,275,807	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2023年 2月27日現在		
項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	4,275,807	95.0
コール・ローン等、その他	226,143	5.0
投資信託財産総額	4,501,951	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝136.27円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産（4,275,880千円）の投資信託財産総額（4,501,951千円）に対する比率は、95.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年 2月27日現在	
項 目	当 期 末
(A)資産	4,501,951,143円
コール・ローン等	223,210,091
公社債（評価額）	4,275,807,428
その他未収収益	2,933,624
(B)負債	165,684,828
未払収益分配金	135,176,092
未払解約金	315,388
未払信託報酬	29,988,470
その他未払費用	204,878
(C)純資産総額（A－B）	4,336,266,315
元本	3,862,174,078
次期繰越損益金	474,092,237
(D)受益権総口数	3,862,174,078口
1万口当り基準価額（C／D）	11,228円

＊期首における元本額は4,174,211,116円、当作成期間中における追加設定元本額は372,365,854円、同解約元本額は684,402,892円です。
 ＊当期末の計算口数当りの純資産額は11,228円です。

■損益の状況

当期 自2022年 8月27日 至2023年 2月27日	
項 目	当 期
(A)配当等収益	336,237,768円
受取利息	333,754,432
その他収益金	2,510,272
支払利息	△ 26,936
(B)有価証券売買損益	△ 771,238,452
売買益	118,850,662
売買損	△ 890,089,114
(C)信託報酬等	△ 30,512,337
(D)当期損益金（A＋B＋C）	△ 465,513,021
(E)前期繰越損益金	549,201,079
(F)追加信託差損益金	525,580,271
(配当等相当額)	(1,399,886,966)
(売買損益相当額)	(△ 874,306,695)
(G)合計（D＋E＋F）	609,268,329
(H)収益分配金	△ 135,176,092
次期繰越損益金（G＋H）	474,092,237
追加信託差損益金	525,580,271
(配当等相当額)	(1,399,886,966)
(売買損益相当額)	(△ 874,306,695)
分配準備積立金	719,750,418
繰越損益金	△ 771,238,452

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	305,725,431円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,399,886,966
(d) 分配準備積立金	549,201,079
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,254,813,476
(f) 分配金	135,176,092
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,119,637,384
(h) 受益権総口数	3,862,174,078口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）	350円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
--